

【既定】	防災意識の高揚	予算額	58,553 千円
------	---------	-----	-----------

### 事業の目的・概要

区民・地域の災害対応力の強化を図るため、強い揺れを感知すると自動的に電気供給を遮断する感震ブレーカー設置の更なる促進、スタンドパイプの追加配備、災害弱者となりうる外国人への啓発など、区民一人ひとりの防災・減災意識の高揚を図ります。

### 主な取組内容

#### ➤ 感震ブレーカー設置の加速化・スタンドパイプの追加配備

令和4年9月に東京都が公表した「地震に関する地域危険度測定調査（第9回）」の結果に示された火災危険度5ランク及び4ランクの21町丁目を対象地域として、2年間の期限を設けて感震ブレーカーの設置費を無料とし、設置の促進を図ります。

また、火災危険度5ランクの町丁目内にある地域防災組織に対して、狭小路地の初期消火に有効なスタンドパイプの追加配備を行います。

#### ➤ 外国人への啓発

令和4年度から配布している日本語を含む8か国語の防災マップに加え、在宅避難の大切さを示した7か国語のチラシを新たに作成するとともに、日本語学校等での防災講話を通じて家庭内備蓄の必要性などについて周知することにより、区内在住の外国人の防災意識の高揚を図ります。



防災マップ（英語版）



スタンドパイプによる放水訓練